

デジタル簡易無線 登録局 (GDR 3 5 0 0) 取扱説明書

無線機本体

操作方法/機能

1.電源を入れる

電源スイッチ/音量調節つまみ(B)を時計回りに回すと「ピピ」と電子音が鳴り電源が入ります。反時計回りに「カチッ」と音がするまで回すと切れます。

2.音量を調整する

電源スイッチ/音量調節つまみ(B)を左右に回して音量を調節します。
音量調節つまみ(B)を12時の位置にあわせておき、その後は相手の音声
が最適な音量になるように調節します。

3.送信/受信の切替

送信ボタン(E)を押し続けている間は送信、離すと受信状態となります。

通話方法

ロータリースイッチ(A)をまわし、使用するチャンネルに合わせ、
送信ボタン(E)を押して5~10cm離れたところからマイク(D)に向かって話します。
話しが終わったら送信ボタン(E)を離します。受信状態となり相手からの応答を待ちます。
通話中LEDランプ(C)が、受信中は「緑色」に点滅し、送信中は「赤色」に点灯します。

コールチャンネル

デジタル簡易無線 登録局は「-CH15-」はコールチャンネルに設定されています。
ユーザーコードが自動的に「000」に設定され、秘話通信は自動的に解除されますので、
ARIB規格で定められている「呼出用チャンネルとして」、ご利用いただけます。
コールチャンネルは一時的な呼出のみとし、継続的な通話は他のチャンネルをご使用下さい。

キーロック

キーロックボタン(F)を2秒間押し続けると、誤って各種ボタンに触れても設定が変わらないようにロックすることができます。

充電方法

必ず無線機の電源を切ります。

充電器のACアダプタをACコンセント(家庭用100V)に差し込みます。
バッテリーは無線機に取り付けたままでも、無線機から取り外した単独の状態でも充電できます。
充電器のLEDランプが赤点灯となり急速充電が始まります。又、LEDランプが緑点灯すると充電完了です。
充電状況については下表のとおりです。

LEDランプ表示	状況
赤色点灯	充電中
赤色、緑色交互に点滅	充電完了間近
緑色点灯	充電完了

充電時間約4時間

バッテリー

バッテリー使用持続時間/充放電寿命

- ・実際の使用状況によって持続時間は変化します。特に送信回数が多くなると持続時間は短くなります。
- ・充放電寿命とは、バッテリーの充電、放電の繰り返し回数による寿命の目安です。

バッテリー	ローパワー(1W)	ハイパワー(5W)	充放電寿命
リチウムイオンバッテリー MLB-001 (2300mAh)	約17時間	約12時間	約300回

- ・電池が消耗するとディスプレイの電池マークが下記のように変化します。
電池マークが点滅し、LEDランプが赤色に点滅した時は、直ちに充電を行ってください。

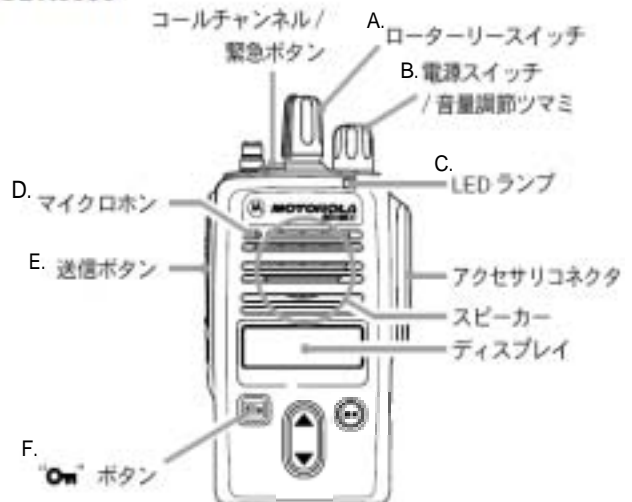
十分使えます まだ使えます 残りわずかです 空になりました すぐに充電してください

注意

- ・高温低温になる所や、直接雨や水がかかる場所に放置しないでください。故障の原因になる場合があります。
- ・水、雨水、海水などに濡れた時、そのまま放置せず布などで拭き取ってください。
- ・強い衝撃をあたえたり、投げつけたりしないでください。
- ・お客様による分解は違法改造とみなされ、保証対象からも外れますので分解はしないでください。

各部の名前と機能

● GDR3500



本体上部に「コールチャンネルボタン」を装着しておりますので、ワンタッチでコールチャンネルに切り替えることができます。
※個別通話では、「コールチャンネル」を使用しないため、この機能は動作しません。



ピピッ → コールチャンネルに設定
ホピッ → 元のチャンネルに戻る

